



倉敷西ライオンズクラブ 第 29 期

(2007. 7 ~ 2008. 6)

336 - B 地区ガバナー

会 長 方 針

行 事 予 定 表

予 算 書

役 員 表

委 員 会 表

336 - B 地区ガバナー

氏 名 小 田 邦 雄

生年月日 1931 年 9 月 6 日 (75 歳)

所 属 岡山西ライオンズクラブ

336 B 地区アクティビティ・スローガン

『ともに築こう 輝く未来』

ガバナー・スローガン 『変化を求めて ウィサーブ』

ガバナー・キーワード 『会員を増強しよう』『クラブの健全化を図ろう』

『CSF を成功させよう』

倉敷西ライオンズクラブ第 29 期会長方針

倉敷西ライオンズクラブ会長スローガン

『豊かな心で 輝く奉仕』

1. 運営方針

(イ) ライオンズ精神に基づき地域の変化に対応しニーズを見極め、地域社会に密着したより良

いクラブに成長し繁栄する努力をしたい。

- (口) 会員は、純増2名以上を目標とし、女性会員の入会も積極的に努力し退会者の防止に努力する。(適格者はクラブ内規によるものとする)
- (ハ) 魅力ある楽しい例会運営で実出席率は90%以上、修正出席率はメイクアップ規則を守り100%出席を目標に努力する
また、メンバースピーチ・ゲストスピーチを積極的に取り入れたい。
- (ニ) 家族例会、趣味の部会に一人でも多く参加していただき、家族間また会員相互の連帯感の高揚を図る親睦の場としたい。
- (ホ) 各委員会は各担当委員が計画を練り会員全員が奉仕活動に参加する。
予算については、理事会の意見をいただき実効ある使い方及び経費の節約について検討したい。
- (ヘ) チャリティ特別委員会を設け事業資金の獲得を図りたい。また、IT委員会をライオンズ情報、PR、会報内に設け情報の伝達技術の研究を行いたい。

2. 事業方針

- (イ) 玉島近辺中学校サッカー大会
- (ロ) 献血推進運動
- (ハ) 溜川清掃
- (ニ) YE生受入、派遣
- (ホ) 少年剣道大会
- (ヘ) 少年サッカー大会
- (ト) 事業資金獲得チャリティバザー
- (チ) LRL玉浅良寛杯野球大会
- (リ) 臓器提供意思カードの普及運動
- (ヌ) ふれあい懇和会または障害者、高齢者、弱者に関するもの

3. クラブ運営について

- (イ) 幹事はクラブ運営について第1、第2、第3副会長、会計、ライオンテーマ、テールツイスター、各委員長と報告、連絡、相談を旨として年間計画の遂行に努める。
- (ロ) 会計はクラブ運営費、事業費、食事費等会計報告を年4回クラブ財務委員会で審議を計り、理事会及び例会に提出して報告する。
- (ハ) ライオンテーマはクラブ備品を管理し、例会を楽しくメンバーの交流がしやすいよう席の配置等を考慮し、メンバースピーチを多く取り組んでの例会に努める。
- (ニ) テールツイスターは事業資金獲得のため、メンバーが楽しく自発的にドネーションを出していただけるようアイデアを計画する。

4. クラブ予算について (明細は別紙)

- (イ) 運営費
会費

正会員	年額1人当たり	120,000円	現行通りとする。
終身会員	年額1人当たり	72,000円	現行通りとする。
優待会員	年額1人当たり	72,000円	現行通りとする。
不在会員	年額1人当たり	50,000円	現行通りとする。

- (ロ) 事業費 年間5,000,000円程度とする。

- (ハ) 会食費

正会員	年額1人当たり	36,000円
終身会員	例会出席時(1回につき)	1,500円
優待会員	例会出席時(1回につき)	1,500円

会食費は、次期へ繰越をしない。